

令和2年度 事業報告
決算報告

運営に関する事項

理事(15名)・監事(2名)

役職	氏名	所属
代表理事	羽賀 友信	長岡市国際交流センター
副代表理事	西脇 美智子	長岡市茶道文化協会
副代表理事	河村 正美	公立大学法人長岡造形大学
副代表理事	渡辺 美子	米百俵まつり実行委員会
理事	阿部 巧	(公社)中越防災安全推進機構ムラビト・デザインセンター
理事	稲垣 文彦	(公社)中越防災安全推進機構 業務執行理事
理事	樺沢 敦	株式会社FARM8
理事	桑原 眞二	NPO法人ながおか生活情報交流ねっと
理事	佐竹 直子	チーム中越、蔵王の森こども園 園長
理事	高木 仁	NPO法人住民安全ネットワークジャパン
理事	本間 和也	(社福)長岡市社会福祉協議会
理事	水澤 元博	水澤電機(株)
理事	渡辺 仁	NPO法人キズナの森
理事	山岸 豊後	アクセシブルリテイリング(株)・NPO法人夢ハウスけやきの家
理事	清野 静香	暮らしと手とテの研究所
監事	土田 勝也	NPO法人ネットワーク・フェニックス
監事	高野 真規	たかの社会保険労務士事務所

○会員

種別	正会員	賛助会員
個人	39人	73人(90口)
団体	4団体	16団体
合計	42	106

令和2年度 会議に関する事項

○総会の開催

■通常総会

日時:令和2年6月3日(水) 19:00～

場所:アオーレ長岡 西棟3階 第1協働ルーム、Zoom

議題:第1号議案 令和元年度事業報告・活動決算

第2号議案 令和2年度事業計画・活動予算

○理事会の開催

■第1回理事会

日時:令和2年5月13日(水)19:00～

場所:アオーレ長岡 西棟3階 第1協働ルーム

議題:○協議事項

(1)令和2年度 通常総会の議事内容について

■第2回理事会

日時:令和2年7月8日(水)19:00～

場所:アオーレ長岡 西棟3階 第1協働ルーム

議題:○報告事項

(1)4月～6月期 事業報告

(2)4月～6月期 会計報告

○協議事項

(1)今後の自主事業について

■第3回理事会

日時:令和2年10月20日(火)19:00～

場所:アオーレ長岡 西棟3階 第1協働ルーム

議題:○報告事項

(1)7月～9月期 事業報告

(2)7月～9月期 会計報告

○協議事項

(1)令和2年度 市民協働センター委託事業検討について

(2)ファンドレイジング部会の事業検討について

■第4回理事会

日時:令和3年1月13日(水) 19:00～

場所:アオーレ長岡 西棟3階 第1協働ルーム

議題:○報告事項

(1)10月～12月期 事業報告

(2)10月～12月期 会計報告

(3)令和3年度市民協働センター事業計画について

○協議事項

(1)令和3年度法人事業方針について

■第5回理事会

日時:令和3年3月24日(水)

場所:アオーレ長岡 西棟3階 第1協働ルーム

議題:○報告事項

(1)1月～3月期 事業報告

(2)1月～3月期 会計報告

○協議事項

(1)令和3年度事業計画

(2)令和3年度予算計画

○その他

(1)役員について

令和2年度 事業実績報告

1-1. 市民協働センター運営事業（受託事業）

市民活動団体や市民の市民活動に関する相談に対応。また、団体や市民が円滑に活動できるよう、知識習得の場や専門家サポートの提供、事務局支援を行う。

(1) 活動支援・事務局支援業務

概要 センターの施設運営および相談業務を行う。また、組織講座開催・出前相談などで市民活動団体が活動するための知識取得や専門家のサポートを提供する。また、相談内容のデータベース化をし、蓄積されたノウハウを情報発信できるよう整備していく。

① 市民協働センター相談窓口の運営

概要・実施事項 平日午前9時～午後6時（※土日祝日または時間外の相談については事前予約）
コーディネーターを最低一人は常駐。支所地域などでの出張相談窓口の開設もニーズがあれば実施する。長岡市民活動推進事業補助金の受付・相談窓口として、団体に寄り添い団体の将来を見据えた補助金の使い方を相談するとともに、補助金活用後の自己資金比率の増加など自立に向けた計画づくりの支援ができるよう努める。また、協働係が新たに開催する補助金説明会&活用事例発表へ協力する。

実績

○相談対応
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、市民活動団体の通常活動も制限され、活動に関する相談は例年より減少したが、新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金の申請受付業務を追加受託したことで、年間相談件数の総数が増えた。
また、「新しい生活様式」に則り、インターネットを活用したオンライン相談を開設し、相談対応を行った。



【年間相談件数】 1747件（前年度 年間相談件数794件）
※うち新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金の相談件数 1,162件（提案・情報提供など 363件、申請書受付 799件）

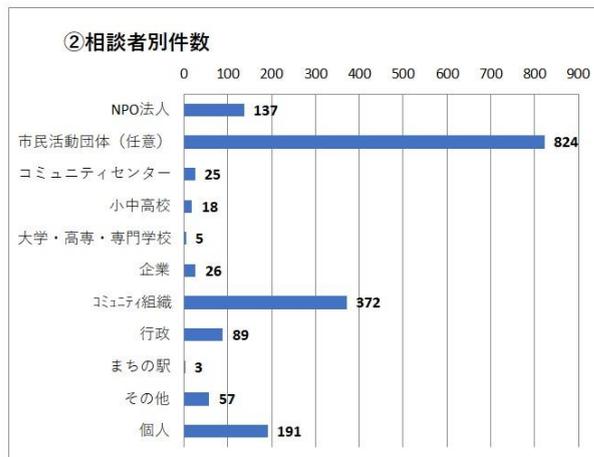
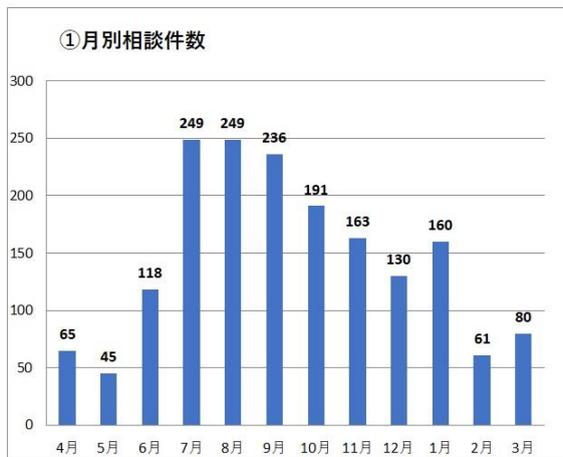
【月別相談件数】

令和2年4月7日緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出や移動の自粛に伴い相談件数が減少傾向だった。6月17日から新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金（以下コロナ奨励金）の申請が開始され、相談件数が増えた。1月からコロナ奨励金の相談は減ったが、次年度の活動へ向け動き出す団体から相談を受けることが多くなり、例年どおりの水準になった。

【相談者別件数】

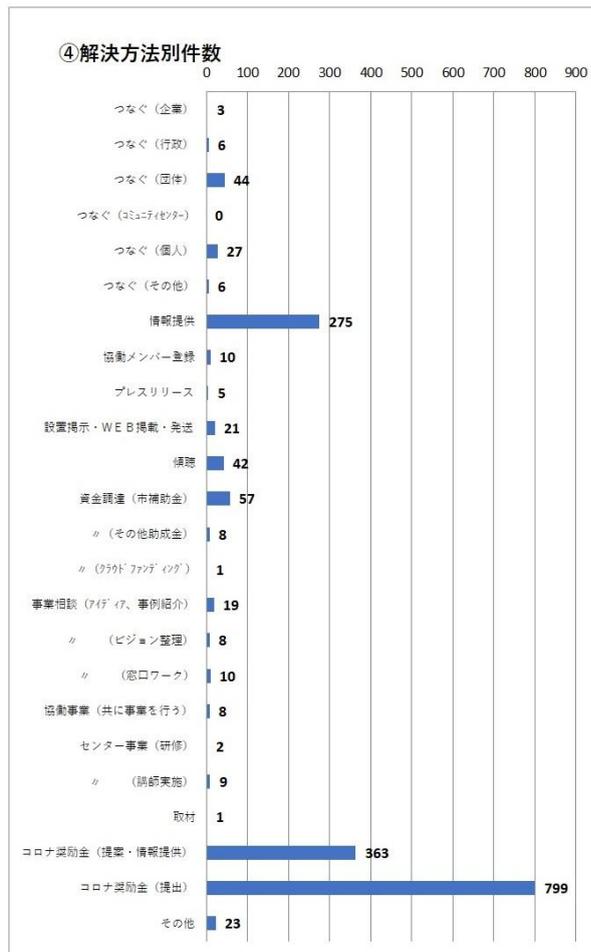
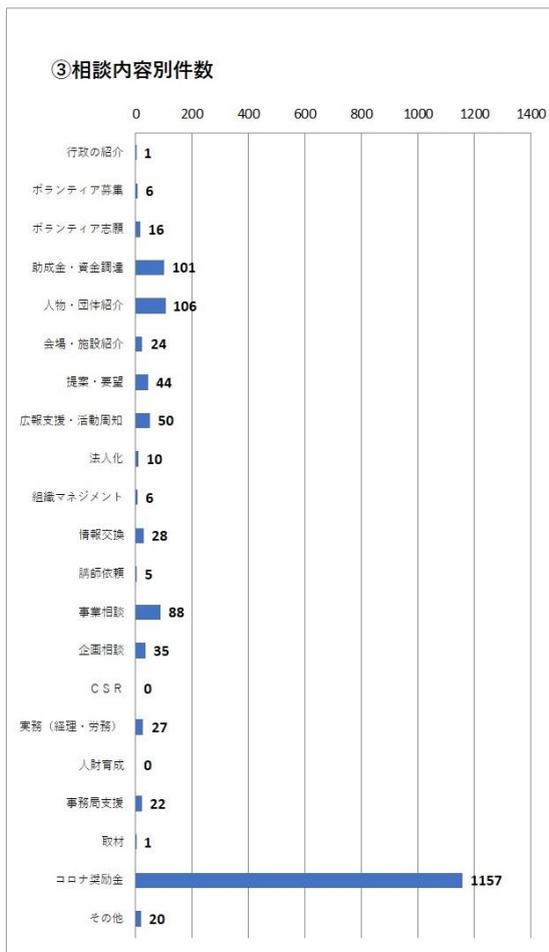
市民活動団体とコミュニティ組織が例年より増加した。
理由としては、コロナ奨励金の申請に係る相談や受付をしたため、協働センターとは接点が少なかった団体（町内会組織やスポーツ少年団など）との接点が生まれた。

【令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）市民協働センター相談対応状況集約】 合計1747件



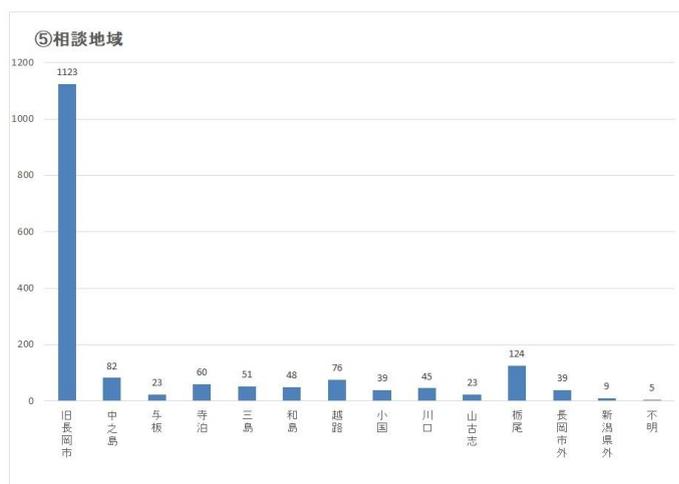
【相談内容】

コロナ奨励金が最も多く、それ以外の相談については例年より減少した。
 新型コロナウイルス感染症の影響がある中、生活支援を行っている団体(フードバンクや福祉関係など)は、支援を求める方が増えており、事業としては拡大している。
 また、2月から新しい団体を立ち上げたい方や法人化を希望する団体の相談などが増えた。



【相談地域】

旧長岡市が一番多く、次いで栃尾、中之島、越路となった。



○未来を創る市民活動応援補助金(予算30,000千円→うち10,000千円は6月補正 新型コロナウイルス感染症対策枠)

【3月末日現在】 交付決定12事業 2,774千円

②相談内容のデータベース化、ノウハウ蓄積

概要・実施事項	相談内容の記録。よくある相談に関して、情報誌らこっでの「虎の巻」にて活動ノウハウを紹介。ホームページにも掲載し、活動ノウハウを広く発信していく。また、組織運営講座と連動した、市民活動のイロハとなるような情報を整理し、相談対応で活用していく。
実績	<p>○相談ツールの整備 相談対応に役立つ書類(これまでの講座資料や関連資料)を共有フォルダにまとめた。</p> <p>○ホームページFAQ ホームページコライト内にFAQページを新たに作成し、バナーをトップページに追加して見つけやすくした。 また、新型コロナウイルス感染症に伴うNPO法人等の総会開催方法についてをまとめたところ、市内外のNPO法人などから問い合わせがあった。</p>



③組織運営講座の開催

概要・実施事項	コーディネーターによる組織運営基礎講座を開催。令和元年度に実施した、「企画づくり」「組織力アップ」「イベント集客」「活動PR」「会計」5つのテーマの内容を精査し充実させる。新たに「チラシづくり」「プレスリリース」の2つを加え、令和2年度は7つのテーマを実施する。また、講座だけでなく「協働センターがどんな相談ができるのか」をまとめたチラシを作成し、周知を徹底していく。
---------	--

実績	<p>○まちづくりや地域活動のための学びの場 NPO法人や市民活動団体の抱える課題をテーマとした団体組織の基礎固めとなる講座を開催。次年度オンラインでの開催も視野に入れ、講座30分+ワーク30分の時間配分で実施。</p>
----	--

①やさしい市民活動のための会計5つのポイント 講師:太田道子

日時	11月26日(木) 13:30~14:30	会場	なごやか市民協働センター 協働ルーム
参加人数	3人(ほか協働C 4名)		
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> ・会計業務の一連の流れの説明 (PDCAサイクルに沿って) ・5つのポイントの説明 ・ワークの説明 ワークを予定していたが時間が足りず説明のみとなった。 		
成果	<p>満足度(平均)8点(10点満点) 回答者数3人(回収率100%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨励金取得団体2名、これから何か始めたい方1名と少人数ではあったがその分丁寧に説明ができた。 ・すべての方が新規での参加者であり、協働センターとのつながりが出来た。 		
課題	90分から60分に時間を短縮したが60分でワークまで行うのが難しい。会計はやはり、ワークを行い実際に手を動かさないと理解できない部分が多いと感じた。企画時点では、奨励金の取得団体や、子ども食堂運営団体をメインターゲットにしたが、ターゲット層は平日の日中の参加は厳しいと感じた。参加者それぞれ、会計に対するレベルが違うため、切り取り方が難しい。		
改善点	90分から60分に時間を短縮したが会計はやはり難しい。時間延長か、コンテンツを絞って行いたい。用語が難しいという意見があった。相談者の個別相談を充実させることも検討。		



②効果的なSNSの活用のための7つのポイント 講師:高橋秀一

日時	12月3日(木)13:30~14:30	会場	ながおか市民協働センター 協働ルーム
参加人数	12人(ほか協働C 3名)		
実施概要	<p>SNSの基本的な特徴やSNS活用7つのポイントを事例を交え30分の講座を行い、その後30分ワークを行い個別相談を行った。ワークでは、講座が終わった後、すぐにアクションしてもらいきっかけになるよう、ターゲットや活用するSNSを決めてもらった。スタッフがテーブルを回りながら、個別に質疑応答と一緒にワークを行った。</p> 		
成果	<p>満足度(平均)8.7点(10点満点) 回答者数12人(回収率100%)</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者の疑問なども事前にいただいたことで、内容に盛り込むことができた。 ワークの時間に個別でスタッフとのやり取りがあったことで理解が深まり、満足度アップにもつながった。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> SNSを4つ(Facebook、Instagram、Twitter、LINE)に分け、それぞれの特徴や事例を紹介したが、幅広い内容だったためスライドの進みが早かった。 ワークシートの書き込む量が多かった。 ワークの終わりが曖昧だった。 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> 30分の講義の場合、各SNS講座の内容を複数回に分ける必要がある。 ワークシートを簡素化する。 ワーク後、全体で共有できる時間があつたりすると良い。 		

③共感者を増やす！パンフレット作りの5つのポイント 講師:福田洋介

日時	12月3日(木)14:45~15:45	会場	ながおか市民協働センター 協働ルーム
参加人数	10人(ほか協働C 3名)		
実施概要	<p>令和元年度組織運営講座「共感を呼ぶ活動PR(10月25日)」の内容を基に、パンフレットについての部分を中心に再編成、「5つのポイント」として30分の講座を行い、その後30分を個別相談とした。</p> 		
成果	<p>満足度(平均)8.2点(10点満点) 回答者数10人(回収率100%)</p> <p>特にデザイン的なクオリティ以前に抑えるべきポイントを伝えることができた。一方で、技術的なノウハウを期待した参加者には評価が低かったと思われる。</p>		
課題	<p>個別相談の時間を30分と長く採ったものの、事前のシミュレーションが足りず、効果的に使うことができなかった。(対応スタッフが多めだったので、講座に直結しない相談を受けることができたかも知れない)</p>		
改善点	<p>今回の時間配分が、コンパクトで良かったのか、物足りなく感じられたかなど、満足度にご影響したかを分析し、次回開催方法に活かしたい。</p>		

④市民活動に人を巻き込む5つのポイント 講師:唐澤頼充

日時	12月11日(金)13:30~14:30	会場	ながおか市民協働センター 協働ルーム
参加人数	10人(ほか協働C4名)		
実施概要	<p>スキルやモチベーションなど様々な人を巻き込むための「5つのポイント」として30分の講座を行い、その後30分を質疑応答とした。</p> 		
成果	<p>満足度(平均)9点(10点満点) 回答者数9人(回収率90%)</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加団体の皆さんの悩みで、漠然と人が足りないと思っていたことが整理できた。 多様な関わり方について、まだやっていないことに気づき、次へのアクションを見出してもらえた。 質疑応答について、全体で共有しながら行えたので他団体の事例が参加者の皆さんに役立つ時間となった。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> 講座を始める導入部分について、主担当として講座の主旨などお伝えしてからはじめるべきだった。 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> 講座の導入は担当が実施する。 講座が終わった後のフォロー体制の構築。 		

⑤資金に困らない予算立て3つのポイント講師:唐澤頼充

日時	12月11日(金)14:45~15:45	会場	ながおか市民協働センター 協働ルーム
参加人数	6人(ほか協働C 3名)		
実施概要	<p>やりたい活動を無理なく実行するための予算立てと資金調達について30分講座を行い、その後30分を質疑応答とした。</p> 		
成果	<p>満足度(平均)8.5点(10点満点) 回答者数6人(回収率100%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ターゲットとしていた、補助金活用団体に参加していただき、補助金などに依存しない予算の立て方から資金調達方法までの考え方を理解してもらえた。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> 講座では、考え方を理解していただけたと思うが、実際に自団体のことを考えるなかで疑問など出てくると思われる。 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> 講座後のフォロー体制の構築。 参加者へ個別ヒアリング ⇒ 個別相談につなげる 		

組織運営講座の後、フォローとして以下の団体に個別相談を実施した。

- ・会計…親子ふれあい教室ぽっぽ
- ・SNS (Facebookページ運用)…みんなの認知症予防ゲームあおーねの会
- ・活動周知…ながおかたすけあいネットBEライフ

○はじめましてのZoom体験会

日時	6/22(月) ①10:00～②16:00～ 計2回	会場	ながおか市民協働センター 協働ルーム
参加人数	①午前の部10:00～ 2名 ②午後の部16:00～ 1名		
実施概要	Zoomを利用したい方を対象に対面でZoomの初期設定と簡単な操作方法を学ぶ機会とした。 【内容】 ・アカウントの作成方法 ・ミーティングへの参加方法 ・ミーティングの作成方法		
成果	満足度(平均)10点(10点満点) 回答者数3人(回収率100%) 個別対応ができたことで、実際に操作しながら疑問を解決したり確認ができたことが好評だった。今回の体験会の参加者がそのまま一般向け講座「みらいシアター」へも申し込みをされ、実際に利用する機会にもつながった。また、市民活動団体として今後Zoomを活用した講座やイベントなどを主催したいと考えておられる方がお2人おられ、Zoomを活用したイベントをする上でのZoomにある機能(ブレイクアウトルームや画面共有など)をお伝えすることで、スキルアップにもつながった。		
課題	情報端末によって操作方法などが異なり、説明も変わるため大人数での講座開催は難しいと感じた。また、参加者用のWi-Fi環境がないと講座開催が難しい。(アオーレ長岡のフリーWi-Fiを利用する場合、事前に利用登録をするなど準備が必要。また、接続が不安定な時もある。)		
改善点	広報周知を早めに行う。スタッフのスキルアップも必要。		



○個別対応

協働センターの相談メニューを一覧にして広報周知・チラシ配布をし、個別相談を行った。

- ・Zoomの使い方…寺泊総合型スポーツクラブてらスポ!
- ・SNS (Instagram)の使い方…闘牛と錦鯉と伝統文化を楽しむ会
- ・NPO法人の登記について…くらしサポート越後川口

④団体個別相談の実施

概要・実施事項 コーディネーターでは専門性が不足する、組織運営上の課題解決や、発展のために高度な支援を要する団体に向けては、専門家を派遣する団体出前相談を今年度4回実施する。

実績

- 出前相談 実施件数 4件
- ①6/22日(火) NPO法人建築・住教育研究会 - 10分の1組立住宅模型を使った
【相談内容】固定資産の原価償却方法と今後の運営について
 - ②1月25日(月) NPO法人春よこい
【相談内容】会計相談、組織運営について
 - ③3月19日(金) NPO法人ピュアはーと
【相談内容】就業規則について
・うつ病などに対応した就業規則について
・最近の働き方改革について
 - ④4月13日(火) NPO法人キズナの森
※年度をまたいでの開催
【相談内容】個人情報保護について
・プライバシーポリシーの作成
・イベント時等での個人情報の取扱いについて



⑤センター施設・サービスの活用

概要・実施事項	協働ルーム、展示スペース、情報・図書コーナー、印刷機、紙折り機、丁号機、穴あけパンチ、大型ホチキス、裁断機、ラミネーター、団体専用ロッカー、団体専用コンテナ、レターケースが十分に活用されるよう、引き続き活動団体に案内を行う。展示スペースは予約がない際は、協働センター所有のパネル展示を行う。
実績	年間利用回数 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、市民活動団体のイベント等が減少。ポスター・チラシ設置や印刷機は、例年の半分の利用だった。協働ルームの利用については昨年より300件ほど減少した。 ・ポスター・チラシ設置 546件（昨年度1,096件） ・印刷機の利用 558件（昨年度1,112件） ・協働ルームの利用 1,263件（昨年度1,573件）

(2) 情報の受発信業務

概要	市民活動団体の活動PRにあたって、情報誌やホームページ・SNS等各種媒体を用いて情報の発信を行うほか、相手からの情報をうけられるようにし、双方向での情報交換を行う。
----	--

① 市民協働センター情報誌「らこって」発行

概要・実施事項	4月～翌年3月まで12回、A4・4ページの情報誌3,000部を発行。内容は、令和1年度のコーナー（人物紹介2件、団体紹介3件、事業者紹介1件、組織運営ノウハウ紹介1件、ほか）から変更なし。内容を推測できるようにコーナーの見出しを変更し、インタビュー掲載者の人となりが分かりやすいようにデザインをリニューアルする。予算消化の様子を見て、3月号に、補助金活用団体の紹介を別紙で入れる。誌面は毎月郵送にて希望者・団体等に発送。その際に、希望する団体のチラシ等を同封する。
---------	--

実績	昨年度に引き続き、メイン記事は、市民活動に関わる「人」にスポットを当てて取材を行った。例年は、3月号に補助金活用団体の紹介を別紙で挿入しているが、今年度は補助金活用団体の数が少なかったことを受け、「新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金」の報告と補助金活用団体の紹介を合わせた報告書を作成し、別の機会に配布することになった。
----	---

《メイン記事(4月号～3月号)： 地域をよくするウワサのあの人にインタビュー 》

毎月、市民活動に取り組むお二人をご紹介。活動に関わったきっかけや、団体内での役割について伺う中で、活動への多様な関わり方を紹介。



- ・発送数: 発送先 665件(3月発送時点)
- ・発送先: 市内NPO法人、登録団体、市内公共施設ほか)

【チラシ等同封団体】

- 4月：虫亀地域活性化・文化保存会
- 5月：チーム中越
- 6月：チーム中越、ながおか・若者・しごと機構
- 7月：市民活動フェスタ実行委員会、チーム中越
- 8月：新潟県越路 大地の会
- 9月：長生橋を愛する会、長岡クラフトフェア実行委員会、山本地区活性化プロジェクト
- 10月：長岡アジア映画祭実行委員会！、長岡楽しく学ぶ会、NPO法人フードバンクにいがた 長岡センター

○11月：NDSP、市民活動フェスタ実行委員会、ソラヒト日和、長生橋を愛する会、長岡楽しく学ぶ会、Bloom Blue、夢の種プロジェクト実行委員会 ○12月：なし ○1月：ソラヒト日和 ○2月：NDSP、市民活動フェスタ実行委員会、チーム中越、長岡楽しく学ぶ会、ミライ発酵本舗株式会社(長岡市委託事業のため) ○3月：NDSP、ソラヒト日和、NPO法人フードバンクにいがた 長岡センター、長岡アジア映画祭実行委員会！

②FMながおか「つながるラジオ」番組スポンサー

概要・実施事項 毎週月曜日17時～、月4回、FMながおかにて「つながるラジオ」を放送。市民活動団体3団体と、社会貢献活動を行っている事業者1社を紹介。取材内容を情報誌「らこって」、WEBサイト「コライト」に掲載する。リスナーからの投稿企画「つなサンド」を「長岡みんなのSDGs」と題し、SDGsに関する投稿募集や、SDGsの目標説明、長岡での取り組みなどを紹介していくコーナーとしてリニューアルする。投稿についてはラジオ内に限らず、WEBやセンター展示などでも紹介する。

実績 ○『つながるラジオ』毎月4団体紹介

放送日	団体名	放送日	団体名
4/6	子どもみらい食堂	10/5	長岡太極拳協会
4/13	『かんじてみよう、』実行委員会	10/12	川躍鼓
4/20	なが100オンライン実行委員会	10/19	長岡信用金庫
4/27	ろうきん長岡支店・長岡北支店	10/26	長岡めだかの学校「うるめっ子学園」
5/4	与板削ろう会	11/2	RUN伴 新潟中越エリア長岡
5/11	ぴたっ！と抱っこの会	11/9	サンタ・プロジェクト・ながおか
5/18	桜並木と景観を守る会	11/16	あげ家松兵衛
5/25	桜井ふとん店	11/23	特定非営利活動法人医療と福祉の里ボランティア連合会
6/1	越路まちづくり協議会	12/7	(一社)森の演出家協会長岡支部
6/8	にいがたイナカレッジ	12/14	ドリーム21TORIGOE
6/15	システムインテグレーション倶楽部・ビーマイス	12/21	割烹美よし
6/22	(株)よしや 和雑貨の店 わがんせ	12/28	明治安田生命保険相互会社 長岡支社 長岡北営業部
7/6	特定非営利活動法人 まちなか考房	1/4	プラン長岡近郊の会
7/13	グローカルスタイル	1/11	越路門松同好会
7/20	みずほ花華会	1/18	黒条みんなの食堂
7/25	長岡友の会	1/25	さわやか苑長岡藤沢
8/3	竹姫工房わしま	2/1	小国文化フォーラム
8/10	特定非営利活動法人 子育て広場ふっくら	2/8	リコーダー音楽部
8/17	大森木工株式会社	2/15	NPOトキめキラボ

	8/24	かわぐちパークゴルフ愛好会	2/22	与板みんな食堂
	9/7	和島島崎地区まちづくり協議会	3/1	さわやか悠久大学
	9/14	まちなかコミュニティ食堂	3/8	猿橋集落 小国町内会
	9/21	長岡市錦鯉養殖組合	3/15	要約筆記
	9/28	股旅あい好会	3/22	#長岡SDGs川柳大賞
4月～3月期出演団体数 合計47団体(うち企業12社)				
○市民投稿企画『つながるサンド』				
<ul style="list-style-type: none"> ・投稿テーマ「長岡みんなのSDGs」 投稿数:4月4件、5月13件、6月0件、7月0件、8月0件、9月1件、10月0件 計18件 ・投稿テーマ「#長岡SDGs川柳大賞」 SDGsを広く市民に周知すること、川柳という馴染みのある形式で投稿を募集し投稿数を増やすことを目的に、特別企画として11月より実施。 投稿数:11月15件、12月2件、1月28件、2月231件、3月58件 計334件 				
③協働センターホームページ「コライト」の運営				
概要・実施事項	団体情報、イベント情報、補助金紹介、ボランティア等募集告知情報の掲載。情報誌らこってに掲載した内容を、WEB記事でも紹介。登録団体の情報や、マッチングリスト、事業者のCSRに関する取組みなどを検索・閲覧しやすくなるよう適宜改修を行う。また、新たにFAQページを設け、らこって虎の巻や講座の内容など、市民活動に役立つ情報をまとめる。			
実績	○年間平均ページビュー 前年度より約2000ページビュー増えた。 15,836ページビュー(前年度13,842ページビュー)			
④ソーシャルメディア管理・運営(Facebookページ、twitter、Instagramアカウントの運用)				
概要・実施事項	利用層に合わせた情報発信ができるようFacebook、Twitter、Instagramの活用を継続して行う。また、補助金事業の優先告知など、掲載情報のルールづくりなどに改めて取り組む。			
実績	○SNSフォロワー数(3月末日現在) それぞれフォロワー数が増加した。 ・Facebook 2,256いいね(4月1日から増減:+26いいね) ・twitter 494(4月1日から増減:+102) ・Instagram 379(4月1日から増減:+176)			
⑤協働を啓発する「パネル展」の実施				
概要・実施事項	令和元年度取材分のインタビューパネル、長岡市の協働が目指すビジョンパネル、平成30年度と令和1年度3月号の「らこって」の内容を基にしたパネルを追加制作。 昨年度に全支所地域を回り終えたため、今年度は旧長岡地域で展示を行い、協働の促進と地域の関係機関との連携を図る。イベントで展示を行う際は、出張相談窓口の開設も検討する。			
実績	○令和2年度に追加制作したパネル <ul style="list-style-type: none"> ・「長岡市の協働が目指すビジョン」パネル (長岡市 協働課 協働係作成「長岡市の協働が目指すビジョンとこれからの取り組みの方向性について」を基に作成) ・「見つけよう！あなたらしいつながり方」パネル(平成31年3月号らこっての内容を基に作成) ・「長岡市未来を創る市民活動応援補助金活用事例集」パネル (令和2年3月号らこっての内容を基に作成) ・「長岡市未来を創る市民活動応援補助金活用事例集」ポスター (令和2年3月号らこっての内容を基に作成) ・市民活動プレイヤー紹介パネル (令和1年7月号～令和2年2月号までのらこってのインタビューを基に作成) ○令和2年度に開催したパネル展 <パネル展の目的> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働によるまちづくりの〈考え方〉や〈実践者の声〉を情報コンテンツとして更に発信することで、市民協働を推進する。 			

- ・パネル展開催を通して、支所や関連機関と活発な情報交換ができるような関係構築を図る。
- ・ながおか市民協働センターの認知度向上を図り、相談件数増加につなげる。
- ・ながおか市民協働センターにおいて蓄積してきた情報資産を、有効に活用する。

<実施内容>

①長岡を盛り上げるひと・団体・活動展～CoCoLo長岡～

日時	7月27日(月)～9月25日(金)	会場	CoCoLo長岡2階
外部協力者	JR東日本グループトッキー 長岡支社 SC部SC課 保坂課長		
実施概要	<p>CoCoLo長岡 2階の空き店舗スペースにて開催。同じ会場で行っていたストリートピアノの開催期間に合わせて展示した。</p> <p><広報> Instagram、コライト、Facebookで告知した。</p> <p><展示内容> パネル展趣旨、協働センター取説パネル、「あなたらしいつながり方」パネル、「長岡市の協働が目指すビジョン」パネル、地域紹介パネル、プレイヤー紹介パネルを展示した。</p> <p>また、持ち帰り用の資料として、マッチングリスト、らこって、ながおか市民協働センターはじめての利用ガイド、各種チラシを設置した。</p>		
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ストリートピアノの実施期間に合わせて開催したことで、ピアノを弾きに来た方にも見ていただけた。 ・持ち帰り用に設置した資料は、多くの方に持って行っていただけた。特に、「新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金」のチラシや、はじめての利用ガイドは補充してもすぐになくなっていった。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により外出する人が減っている中で、人の出入りの多い駅で展示できたことで、他の場所で開催するよりも比較的多くの人に見ていただけた。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・会場手前に設置した資料は、多くの方に持ち帰っていただけていたが、会場奥に設置した資料は残数が多かった。 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域パネルを見た方から、地域の基本情報(面積、人口、世帯数)が間違っているという指摘があった。パネルの校正をする際は、細かい部分まで確認する必要がある。 ・持ち帰り用の資料は、会場の手前に設置する。 		



②長岡を盛り上げるひと・団体・活動展～まちなかキャンパス長岡～

実施日	2020年10月2日(金)～2020年10月15日(木)	会場	まちなかキャンパス長岡
外部協力者	まちなかキャンパス長岡 本望 様		
実施概要	<p>まちなかキャンパス長岡の展示スペースにて開催。</p> <p><広報> Instagram、コライト、Facebookで告知した。</p> <p><展示内容> パネル展趣旨、協働センター取説パネル、「あなたらしいつながり方」パネル、「長岡市の協働が目指すビジョン」パネル、地域紹介パネル、プレイヤー紹介パネルを展示した。</p> <p>持ち帰り用の資料として、マッチングリスト、らこって、ながおか市民協働センターはじめての利用ガイド、各種チラシを設置した。</p> <p>相談BOXを設置したが新しい投稿はなかった。</p>		
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかキャンパス担当者から、講座受講者の多くの方が講座の前後にパネル展を見られていたという声を聞くことができた。 		



	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかキャンパス担当者と良好な関係性を築くことができた。 ・CoCoLo長岡パネル展の反省を活かし、持ち帰り用に設置した資料は全て入り口に設置したことで、全ての資料が一定数持ち帰られていた。
課題	・相談BOXを設置したが、アンケートの回収ができなかった。
改善点	・常設のパネル展でも見た人のリアクションを検証できるようなアンケートの取り方をする。

③長岡を盛り上げるひと・団体・活動展～ひごしコミセンまつり～

実施日	2020年10月24日(土)、25日(日)	会場	日越コミュニティセンター
外部協力者	日越コミュニティセンター主事 野中様、池田様		
実施概要	<p>ひごしコミセンまつり内にて開催。</p> <p><広報> Instagram、コライト、Facebookで告知した。</p> <p><展示内容> パネル展趣旨、協働センター取説パネル、「あなたらしいつながり方」パネル、「長岡市の協働が目指すビジョン」パネル、地域紹介パネル、プレイヤー紹介パネルを展示した。</p> <p>持ち帰り用の資料として、らこって、ながおか市民協働センターはじめての利用ガイド、各種チラシを設置した。閲覧用にマッチングリストの掲示をした。</p> <p><相談ブース> 24(土)に相談ブースを設置し、2件(未来共創補助金など)の相談を受けた。</p>		
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ひごしコミセンまつりの展示品と一緒に展示することで、多くの人にパネル展を見ていただくことができた。 ・相談ブースを設置できたことで、来場者の感想を直接聞くことができた。 ・限られたスペースの中、必要なパネルを選択して掲示することができた。 ・日越コミュニティセンターの職員と良好な関係性を築くことができた。 ・他地域のコミセンまつりでも同様に開催できるようなノウハウを蓄積することができた。 		
課題	・閲覧用に設置したマッチングリストを見る来場者が少なかった。		
改善点	・マッチングリストの趣旨がわかるようなPOPを作成し、地域に合わせた団体をピックアップして掲示する。		



(3) 協働促進業務

概要	継続的に長岡市内の市民活動団体や行政、企業、個人とのネットワークを構築しながら、協働しやすい環境づくりを心がける。 また、市民活動に関心を持ってもらうきっかけとして、社会情勢やトレンドを意識した一般向けに講座を開催する。
----	---

①市民活動団体、事業者等の活動状況の把握

概要・実施事項	引き続き、長岡市内の市民活動団体の登録管理を中心に、市内外で社会貢献活動する団体、人、事業者の情報を収集しデータベース化していく。市内事業者の社会貢献・地域活動への取組状況、プロボノとして市民活動に協力できる専門家についての情報収集を行う。
実績	○登録団体数 422団体(3月末日現在) 4月1日から登録団体数が29件減少した。少なからず、新型コロナウイルス感染症の影響も出てきているように感じる。

②協働マッチングリスト等の運用

概要・実施事項	登録団体のうち、他組織に協力・貢献できる事項について公開を望む団体を取りまとめたリストを作成・公開する。紙面、ホームページともに見やすく、使いやすくなるようデザインを見直す。																														
実績	<p>○協働マッチングリストの作成と発送 7月に完成し、8月にコミュニティセンターや中央図書館などの公共施設、学校等に発送した。昨年度の反省点を踏まえて、より見やすくデザインを変更した。</p> <p>○協働マッチングリストの活用 新型コロナウイルス感染症の影響で、例年のように市民活動フェスタでの掲示ができなかったため、協働センター内で掲示し、協働マッチングリストの認知度向上と掲載団体の増加を図った。</p>																														
③一般向け講演会の開催																															
概要・実施事項	<p>多くの市民に市民活動に関心を持ってもらうため、シニア向け講演会と、広く一般を対象とした講演会を開催する。市民と団体のマッチングの場、団体同士のマッチングの場となるよう工夫する。</p> <p>また、講演会の企画・開催にあたって、中間支援機関(社会福祉協議会やシルバー人材センター、ながおか若者・しごと・機構など)と連携し、相互にメリットのある機会とする。</p> <p>○一般向け講座「みらいシアター2020」 【目的】 ・市民協働によるまちづくりの裾野を広げる。市民主体のまちづくりに関心はあるものの、くすぶっている、一歩踏み出す機会をうかがっている人の関心を刺激する。 ・社会課題解決に向けた視点、切り口の提供を行う。 ・企画者主体から、参加者主体の場への転換を図り、市民の自主性を育む。</p>																														
実績	<p>令和2年度の一般向け講座は下記のとおり実施した。 ○みらいシアター2020 online〈happy-しあわせを探すあなたへ〉</p> <table border="1"> <tr> <td>実施日</td> <td>2020年6月26日(金)18:30~20:40</td> <td>会場</td> <td>協働ルーム1~3、オンライン(Zoom)</td> </tr> <tr> <td>参加者人数</td> <td colspan="3">29人(内、協働課1名、協働C9名) 一般参加者 申込数:23名 当日キャンセル:4名 当日参加:1名</td> </tr> <tr> <td>外部協力者</td> <td colspan="3">映画上映会サイト「cinemo」 https://www.cinemo.info/index.html</td> </tr> <tr> <td>実施目的</td> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働によるまちづくりの裾野を広げる。市民主体のまちづくりに関心はあるものの、くすぶっている、一歩踏み出す機会をうかがっている人の関心を刺激する。 ・社会課題解決に向けた視点、切り口の提供を行う。 ・企画者主体から、参加者主体の場への転換を図り、市民の自主性を育む。 </td> </tr> <tr> <td>実施概要</td> <td colspan="2"> <p>上映作品:『happy-しあわせを探すあなたへ』 映画鑑賞後、感想共有・ディスカッションの時間を設けた。 定員:100名 参加費:無料</p> </td> <td></td> </tr> <tr> <td>結果・成果</td> <td colspan="3"> <p>満足度(平均) 8.7点 回答者数 20 人 (5点×7名 4点×13名 5点満点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足度やアンケートの自由記述から、映画鑑賞と何人かとのディスカッションを通して、映画のテーマ(今回は「幸せ」)について考えを深めたり、市民活動に照らして考えるという、当イベントの目的がある程度達成されたと思われる。 ・長岡市外や新潟県外からの参加もあり、当センターの認知やネットワークが広がった他、長岡市内からの参加者も他地域からの情報や意見に触れて、日頃の活動の参考となったと思われることから、場所を問わず参加できる「オンライン企画」の効果も得られた。 ・運営側として、オンラインイベントの企画、実施に関する経験やノウハウが得られ、今後のオンラインイベントを行う際に有効性を高める土台を得られたほか、オンラインイベントに関する市民からの相談にも対応しやすくなった。 </td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞後の感想の共有、ディスカッションの時間(今回は25分程度)が短いと多くの意見を得た。 ・企画内容が告知内容(イベントページ、広報物)から分かりにくいと意見があった。 ・オンラインイベントに不慣れな人への配慮が不十分で、一部の参加者に手間を取らせ </td> </tr> </table>			実施日	2020年6月26日(金)18:30~20:40	会場	協働ルーム1~3、オンライン(Zoom)	参加者人数	29人(内、協働課1名、協働C9名) 一般参加者 申込数:23名 当日キャンセル:4名 当日参加:1名			外部協力者	映画上映会サイト「cinemo」 https://www.cinemo.info/index.html			実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働によるまちづくりの裾野を広げる。市民主体のまちづくりに関心はあるものの、くすぶっている、一歩踏み出す機会をうかがっている人の関心を刺激する。 ・社会課題解決に向けた視点、切り口の提供を行う。 ・企画者主体から、参加者主体の場への転換を図り、市民の自主性を育む。 			実施概要	<p>上映作品:『happy-しあわせを探すあなたへ』 映画鑑賞後、感想共有・ディスカッションの時間を設けた。 定員:100名 参加費:無料</p>			結果・成果	<p>満足度(平均) 8.7点 回答者数 20 人 (5点×7名 4点×13名 5点満点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足度やアンケートの自由記述から、映画鑑賞と何人かとのディスカッションを通して、映画のテーマ(今回は「幸せ」)について考えを深めたり、市民活動に照らして考えるという、当イベントの目的がある程度達成されたと思われる。 ・長岡市外や新潟県外からの参加もあり、当センターの認知やネットワークが広がった他、長岡市内からの参加者も他地域からの情報や意見に触れて、日頃の活動の参考となったと思われることから、場所を問わず参加できる「オンライン企画」の効果も得られた。 ・運営側として、オンラインイベントの企画、実施に関する経験やノウハウが得られ、今後のオンラインイベントを行う際に有効性を高める土台を得られたほか、オンラインイベントに関する市民からの相談にも対応しやすくなった。 			課題	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞後の感想の共有、ディスカッションの時間(今回は25分程度)が短いと多くの意見を得た。 ・企画内容が告知内容(イベントページ、広報物)から分かりにくいと意見があった。 ・オンラインイベントに不慣れな人への配慮が不十分で、一部の参加者に手間を取らせ 		
実施日	2020年6月26日(金)18:30~20:40	会場	協働ルーム1~3、オンライン(Zoom)																												
参加者人数	29人(内、協働課1名、協働C9名) 一般参加者 申込数:23名 当日キャンセル:4名 当日参加:1名																														
外部協力者	映画上映会サイト「cinemo」 https://www.cinemo.info/index.html																														
実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働によるまちづくりの裾野を広げる。市民主体のまちづくりに関心はあるものの、くすぶっている、一歩踏み出す機会をうかがっている人の関心を刺激する。 ・社会課題解決に向けた視点、切り口の提供を行う。 ・企画者主体から、参加者主体の場への転換を図り、市民の自主性を育む。 																														
実施概要	<p>上映作品:『happy-しあわせを探すあなたへ』 映画鑑賞後、感想共有・ディスカッションの時間を設けた。 定員:100名 参加費:無料</p>																														
結果・成果	<p>満足度(平均) 8.7点 回答者数 20 人 (5点×7名 4点×13名 5点満点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足度やアンケートの自由記述から、映画鑑賞と何人かとのディスカッションを通して、映画のテーマ(今回は「幸せ」)について考えを深めたり、市民活動に照らして考えるという、当イベントの目的がある程度達成されたと思われる。 ・長岡市外や新潟県外からの参加もあり、当センターの認知やネットワークが広がった他、長岡市内からの参加者も他地域からの情報や意見に触れて、日頃の活動の参考となったと思われることから、場所を問わず参加できる「オンライン企画」の効果も得られた。 ・運営側として、オンラインイベントの企画、実施に関する経験やノウハウが得られ、今後のオンラインイベントを行う際に有効性を高める土台を得られたほか、オンラインイベントに関する市民からの相談にも対応しやすくなった。 																														
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞後の感想の共有、ディスカッションの時間(今回は25分程度)が短いと多くの意見を得た。 ・企画内容が告知内容(イベントページ、広報物)から分かりにくいと意見があった。 ・オンラインイベントに不慣れな人への配慮が不十分で、一部の参加者に手間を取らせ 																														

	てしまった。
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・感想の共有、ディスカッションの時間をもっと長く(40分ほど)持つ。 ・企画内容が正しく確実に伝わる告知を行うため、告知を出す前に多くの人に事前にレビューしてもらう。 ・オンラインイベントに慣れていない人も気兼ねなく参加できるように、慣れていない人へのフォロー体制を強化したい。申込時に、フォローの有無を尋ねたり、事前にシステムの使い方を入念に案内しておくなど。

○みらいシアター2020 online〈ハーフ〉

実施日	2020年9月6日(日)9:00~12:00	会場	協働ルーム1~3、オンライン(Zoom)
参加者人数	42人(内、協働C10名、ゲスト3) 一般参加者 申込数:30名 当日キャンセル:1名 当日参加:0名		
外部協力者	映画上映会サイト「cinemo」 https://www.cinemo.info/index.html		
実施目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働によるまちづくりの裾野を広げる。市民主体のまちづくりに関心はあるものの、くすぶっている、一步踏み出す機会をうかがっている人の関心を刺激する。 ・社会課題解決に向けた視点、切り口の提供を行う。 ・企画者主体から、参加者主体の場への転換を図り、市民の自主性を育む。 		
実施概要	<p>上映作品:『ハーフ』 (2013年/日本/87分/監督・撮影:西倉めぐみ、高木ララ) ゲスト:田中琴恵様(NPO法人ピュアハート)、 Kacco様(K-BOX)、桑原ジェニー様</p> <p>トーク内容:テーマ「〈違い〉を乗り越えるために」①活動内容紹介 ②疎外感を感じたエピソードとその要因 ③〈違い〉の乗り越え方 ④今後の展望 定員:100名 参加費:無料</p>		
結果・成果	<p>満足度(平均) 8.8点 回答者数 23 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題の一端に触れる契機としての映画鑑賞、当事者の声を聴き自身の中で考えを深めるためのゲストトークの両軸が効果的に機能し、社会的多様性の問題と市民活動を関連させて考えるという当企画の目的が満足度やアンケートの自由記述からある程度達成されたと見られる。 ・実施目的のひとつである、企画者主体から参加者・市民主体の場への転換について。昨年度までの講師+ゲストのスタイルと比べ、本企画ではゲストトークが企画の狙いを達成するに欠かせなかったため、ゲストの位置づけがより主要となった。市民(団体)の協力なくしては成立し得なかったことから、市民と協働センターがともに作り上げる企画となった。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・MCとゲストがひとつの集音マイクを使用していたため、参加者からは話者の声が遠く感じたり複数の人が話すと音声途切れてしまい、万全な視聴環境に出来なかった。 ・参加者が他の参加者の動向(画面音声、チャット、パネラーや運営への質疑内容)がわからず、ひとりで参加している感覚だった。 ・ゲストトークの企画詳細が決まるのが遅れ、準備に余裕を持てなかった。 ・受付時の準備している様子や、閉会後の片付け中の状況が参加者の画面に映っており、違和感を与えた。 		
改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・本番の環境に即したリハーサルを行い、快適な参加を妨げる要因や参加上の違和感の排除に努める。 ・参加者がイベントの現在地を常に把握できるように、イベント中の情報伝達に努める。 		

○シニア向け講座

人を集めての講座は開催が困難なため、大人の地域デビューを促すようなパンフレットを作成した。作成したパンフレットは、公共施設や掲載協力団体(トモシア、まちなかキャンパス、長岡市スポーツ協会、シルバー人材センター、ながおか起業支援センターなど)に設置予定。



④市民活動フェスタ実行委員会事務局の運営

概要・実施事項 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、アオーレ長岡全館を使っての開催を中止とした。今年度のフェスタの方針については、市民団体の活動PRに重点を置き、活動紹介動画を制作することで決定した。
【実施内容】参加団体それぞれ1分間の活動紹介動画と市民活動フェスタの目的やこれまでの様子が分かる動画を制作。YouTubeチャンネルを開設し配信する。
 また、大型ビジョンのあるアオーレ長岡ナカドマや大手通十字路口にあるフェニックスまちかどビジョンでも上映する。協働センターにもモニターを置いて10月31日まで展示と動画上映を実施する。

実績 令和2年度の市民活動フェスタは下記のとおり実施した。
【令和2年度 参加団体】25団体
 ○動画作成について
 参加団体25団体の絵コンテ作成から動画作成に至るまでを管理。また、市民活動フェスタの紹介動画の作成も行った。参加団体の動画撮影を8月7日から4日間実施した。
 ○令和2年度の市民活動フェスタの展開
 ①YouTube
 団体活動PR動画を10月1日からYouTube「ながおか市民活動フェスタ」チャンネルにて公開中。
 ②コライト
 トップページにスライドバナーを設置し、市民活動フェスタのイベントサイトを作成。
 ③協働センター
 11月30日まで協働センターロビーガラス面にて、活動PR動画を上映した。
 ④Facebookページ
 ながおか市民活動フェスタのページに各団体の活動PR動画を毎日紹介した。
 ⑤大型ビジョンでの放映
 10月12日からアオーレナカドマビジョンや、まちかどフェニックスビジョンにて動画を上映。



⑤越後長岡まちの駅ネットワーク事務局の運営

概要・実施事項 参加駅や役員の意見を尊重し、ネットワークの運営に参加する。
 ・まちの駅を訪れていただくきっかけとする、まちの駅シールラリーの旅2020を7月22日(水)～9月8日(火)まで実施予定。
 ⇒参加希望駅にシールラリー開催の可否アンケートを実施し、開催不可の意見が多数を占めた。これにより、令和2年度の実施については中止することが決まった。
 ・まちの駅全国大会inみつけが8月28日(金)～29日(土)に実施予定。
 ⇒新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて令和2年度については中止となった。
 ・総会(4月)、事会(年2回)を実施予定。
 ⇒新型コロナウイルス感染症の関係で当初予定を変更する。

実績	<p><事務局支援> ○4/12(金)令和2年度総会及び研修会を実施。 ○10/9(金)まちの駅幹事会を実施 ○2/26(金)まちの駅幹事会を実施 まちの駅ネットワーク鹿沼とZoomをつなぎ、研修を兼ねた情報交換会を実施。</p> <p><事業支援> ○シールラリー開催の可否アンケートを実施。アンケート結果から令和2年度は中止となった。 ○シールラリーの中止を受けて、まちの駅のアンケート調査を実施。ノベルティグッズとしてまちの駅特製エコバックを作成し、PRを兼ねてアンケート回答者に配布した。</p> <p><交流連携事業> ○長岡大学×FMながおかの事業「まちの駅1分CM」を実施。 6駅のCMが完成し、FMながおかにて放送された。</p>
1-2. 協働センター運営事業【受託追加事業】 長岡市新型コロナウイルス感染症にまけない市民活動団体奨励金交付事業	
概要	新型コロナウイルス感染症の対策強化や新しい生活様式の普及に取り組む市民活動団体に対して、10万円を上限として補助する事業の相談、申請受付業務
実績	6月16日議会決定後に契約締結 3,000,000円受託、12月に追加受託600,000円 合計 3,600,000円 【実施内容】 補助金相談業務及び受付窓口、広報活動業務 コロナ内専用ページ(製作、運用)、広報用チラシ(製作)、購入物品貼付用シール(製作) 【事業実績】 ・交付決定820事業 67,165,000円 ・実績報告744事業(ほか取り下げ3件) 支払済額56,091,000円

2. 情報コミュニケーション事業（自主事業）

概要 長岡市の市民活動に関する情報や市民活動を振興する情報を発信する。情報発信事業は協働センターにおいても行っているため、法人事業では協働センターによる情報発信の補足を意識して取り組む。

①メールマガジン

概要・実施事項 定期的にメールマガジン登録をする個人・団体へ、直接的かつ集約的に市民活動に関する情報を配信することで、市民活動の活発化に寄与する。

実績 メルマガ配信数 580(3月末現在)
12月から毎月2回メルマガの内容をコライトにも掲載するようにし、メルマガ登録フォームなども実装した。



②市民活動情報紙「コライト かわら版」

概要・実施事項 当法人ならびに協働センターとしてwebやメールを介する市民活動の情報発信には充分に取り組んでいるものの、それらの手段で情報受信のできない市民が一定数いる。その層に対して市民活動に関する情報を、紙媒体を用いて発信することで、広範な対象に向けての市民活動活発化に寄与する。市民活動情報紙を発行するとともに、それを活用することで協働センターの情報発信を補う。

実績 「コライト かわらばん」を毎月発行し、公共施設に「らこって」と一緒に発送した。通年、イベント情報を掲載していたが、4月と5月はイベント実施する団体がなかったため、市民活動団体に向けた有益な情報として助成金情報などを掲載。掲載6月からイベント情報を通常通り掲載した。併せて、みんなのSDGsのコラムを新設した。



③SNS・ホームページ運用

概要・実施事項 協働センターが行う情報発信とは異なるアプローチの情報発信を、当法人のSNS・ホームページを用いて行うことで、協働センターの情報発信を補い多種多様な市民活動情報を市民に届ける。それらの運用を通して団体会員数の増加、及び当法人の財政状況の盤石化を図る。

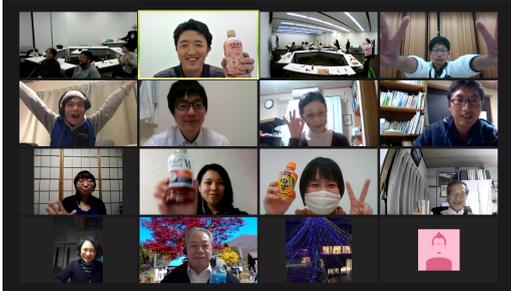
実績 ○SNSフォロワー数(3月末日)
・Facebookページフォロワー 680(4月1日から増減:+41いいね)
・Twitterフォロワー 1,777(4月から増減:+33いいね)

④支援者の情報公開

概要・実施事項 法人としての説明責任の履行(アカウンタビリティ)の観点、及び支援の謝意を伝える目的で、当法人を支援して頂いている方々の情報を公開する。

実績 11月、1月、3月のも~れ長岡にて支援者の情報公開を行った。

3. 人材ネットワーク事業（自主事業）																			
概要	市民活動のきっかけを作ることを目的とし、活動の周知と活動に関わる人の裾野を広げることができる事業を行う。 ●市民交流会「のも～れ長岡」の実施 ●長岡の人材資源と情報を可視化した「協働マッチングリスト」の内容の充実化																		
①のも～れ長岡																			
概要・実施事項	学び、語り、飲み、ジャンルを超えてつながる異業種異分野多世代交流の出来る交流会を実施し、仲間づくりの場を創出する。																		
実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日時</th> <th>テーマ・内容</th> <th>店主</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月22日 (金) 20:00～</td> <td> <p>のも～れ！ ONLINE ～市民活動 with COVID-19～</p>  <p>新型コロナウイルス感染症予防のため、Zoomを使用して開催。新型コロナウイルス流行下での市民活動について、困っていることや工夫していることなどを中心に情報交換を行った。 【収支】収入 0円 支出 0円 繰越金0円</p> </td> <td>なし</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>7月31日 (金) 19:00～</td> <td> <p>福岡 ✕ 新潟 まわし読み新聞でのも～れ！</p>  <p>福岡県柳川市で、SDGsカードゲームやリノベーションを通じて、地域おこしに取り組む「地域おこし舎」との共催。まわし読み新聞を通して、参加者同士の交流の場を提供した。 【収支】収入 0円 支出 11,439円 繰越金 0円</p> </td> <td>なし</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>9月25日 (金) 19:00～</td> <td> <p>「楽しい」から始まる寺泊暮らし ～新世代のローカルリーダーとのも～れ～</p>  <p>地域の魅力に魔法をかけ、「楽しい事」をかたちにしていく、寺泊を愛する新世代のローカルリーダー、木村勝一さんをお招きし、てれどまり若者会議～波音～の活動から見えた、苦悩ややりがいそして今後の夢などを伺った。その後グループに分かれて、参加者同士で交流する時間を設けた。 【収支】収入 0円 支出 5,000円 繰越金 0円</p> </td> <td> てらどまり若者会議 ～波音～ 木村 勝一さん </td> <td>14名</td> </tr> </tbody> </table>			開催日時	テーマ・内容	店主	人数	5月22日 (金) 20:00～	<p>のも～れ！ ONLINE ～市民活動 with COVID-19～</p>  <p>新型コロナウイルス感染症予防のため、Zoomを使用して開催。新型コロナウイルス流行下での市民活動について、困っていることや工夫していることなどを中心に情報交換を行った。 【収支】収入 0円 支出 0円 繰越金0円</p>	なし	8名	7月31日 (金) 19:00～	<p>福岡 ✕ 新潟 まわし読み新聞でのも～れ！</p>  <p>福岡県柳川市で、SDGsカードゲームやリノベーションを通じて、地域おこしに取り組む「地域おこし舎」との共催。まわし読み新聞を通して、参加者同士の交流の場を提供した。 【収支】収入 0円 支出 11,439円 繰越金 0円</p>	なし	13名	9月25日 (金) 19:00～	<p>「楽しい」から始まる寺泊暮らし ～新世代のローカルリーダーとのも～れ～</p>  <p>地域の魅力に魔法をかけ、「楽しい事」をかたちにしていく、寺泊を愛する新世代のローカルリーダー、木村勝一さんをお招きし、てれどまり若者会議～波音～の活動から見えた、苦悩ややりがいそして今後の夢などを伺った。その後グループに分かれて、参加者同士で交流する時間を設けた。 【収支】収入 0円 支出 5,000円 繰越金 0円</p>	てらどまり若者会議 ～波音～ 木村 勝一さん	14名
開催日時	テーマ・内容	店主	人数																
5月22日 (金) 20:00～	<p>のも～れ！ ONLINE ～市民活動 with COVID-19～</p>  <p>新型コロナウイルス感染症予防のため、Zoomを使用して開催。新型コロナウイルス流行下での市民活動について、困っていることや工夫していることなどを中心に情報交換を行った。 【収支】収入 0円 支出 0円 繰越金0円</p>	なし	8名																
7月31日 (金) 19:00～	<p>福岡 ✕ 新潟 まわし読み新聞でのも～れ！</p>  <p>福岡県柳川市で、SDGsカードゲームやリノベーションを通じて、地域おこしに取り組む「地域おこし舎」との共催。まわし読み新聞を通して、参加者同士の交流の場を提供した。 【収支】収入 0円 支出 11,439円 繰越金 0円</p>	なし	13名																
9月25日 (金) 19:00～	<p>「楽しい」から始まる寺泊暮らし ～新世代のローカルリーダーとのも～れ～</p>  <p>地域の魅力に魔法をかけ、「楽しい事」をかたちにしていく、寺泊を愛する新世代のローカルリーダー、木村勝一さんをお招きし、てれどまり若者会議～波音～の活動から見えた、苦悩ややりがいそして今後の夢などを伺った。その後グループに分かれて、参加者同士で交流する時間を設けた。 【収支】収入 0円 支出 5,000円 繰越金 0円</p>	てらどまり若者会議 ～波音～ 木村 勝一さん	14名																

<p>11月27日 (金) 19:00～</p>	<p>のも～れ！ ONLINE 「居心地のいいコミュニティのつくり方語ります！」</p>   <p>オンラインと協働ルームの両方で開催。 まきどき村の唐澤頼充氏をゲストに迎え、居心地のいいコミュニティのつくり方についてお話いただいた後、グループに分かれて居心地のいいコミュニティの条件について話し合うワークショップを行った。 【収支】収入 0円 支出 0円 繰越金 0円</p>	<p>まきどき村 唐澤 頼充さん</p>	<p>15名</p>
<p>1月22日 (金) 19:00～</p>	<p>誰かの夢をみんなで叶える夜！ 夢の種のも～れ！！ 2020</p>   <p>オンラインと協働ルームの両方で開催。夢の種プロジェクトのノミネート者によるスピーチ発表の後、参加者の投票により各賞の受賞者を決め、表彰式を行った。 【収支】収入 0円 支出 0円 繰越金 0円</p>	<p>夢の種プロジェクト ノミネート者 金子 陽奈子さん 坂牧 颯人さん 細木 真歩さん 堀川 強さん 和田 悦子さん</p>	<p>26名</p>

長岡みんなのSDGsのも〜れ！
 教えて先生！！持続可能な社会って何？



3月19日
 (金)
 19:00～



協働ルーム、オンラインの両方で開催。
 第1部は長岡技術科学大学の勝身さんをお招きし、「SDGsとは何か」、「なぜSDGsに取り組まなければいけないのか」をお話しいただいた上で、クイズ&ビンゴ、質疑応答形式などでSDGsを体験しながら学びを深めた。第2部はSDGs連想ゲームなどのグルーブトークで楽しく交流することをメインに、参加者がSDGsを自分事に落とし込めるような内容とした。
【収支】収入 0円 支出 0円 繰越金 0円

長岡技術科学大学
 国際産学連携センター
 UEA
 勝身 麻美さん

27名

②協働マッチングリストの運用

概要・
 実施
 事項

9年間のながおか市民協働センター運営や理事・会員のネットワークを通して得た長岡の人材資源と情報
 を見える化し、団体間でも活用していけるようにすることで、より活発な市民活動の発展につなげる。

実績

協働マッチングリスト掲載団体を増やすため、年度末に行う団体登録情報確認の書類を送付する際に、
 掲載できそうな団体の情報を聞くアンケートを同封した。

4. ファンドレイジング事業（自主事業）

概要 【ファンドレイジング(資金調達)について】
 会員獲得や寄附を募りやすい仕組みづくりを行う。また、市民活動団体を奨励する「夢の種プロジェクト」の企画・運営を行い、市民の挑戦したい気持ちを後押しできるようにする。
 その他、研修等を利用して基金や財団についての勉強を行う。

① 会員獲得

概要 当NPOの活動に理解・共感を持った団体・市民を増やすこと。

実績 法人パンフレットを一部内容変更し、作成した。



② 夢の種プロジェクトの運用企画

概要 長岡市をさらに住みよく活力ある地域にするため、市民から楽しいアイデアやチャレンジを募集し、柔軟で斬新なアイデアを実現していくコンテストを開催する。
 長岡市に在住、在学、在勤する個人又は団体対象で、長岡市の地域活性化に向けた実現可能なアイデアに活動支援金を贈呈する。

実績 ○夢の種プロジェクトチャリティーコーヒーの運営補助業務
 ・チャリティーコーヒー売上 (R2.4～R3.3月末日)

【収入の部】	367,744円	①
前期繰越額	219,999円	
売上額	117,743円	
協働ネット寄附	30,000円	
寄付収入	0円	
利息	2円	
【支出の部】	182,484円	②
材料費	42,484円	(豆、消耗品費)
夢の種表彰	140,000円	
【総額】	185,260円	①-②



○夢の種プロジェクト2020実施結果
 夢の種プロジェクト2020では「長岡市の協働の“種”を育てるわたしのアクション」をテーマに作文を募集し、13件の応募を頂いた。

- ▶最終投票・表彰式
 1月22日(金)の「誰かの夢を、みんなで叶える夜！夢の種のも～れ!!2020 ～夢の種プロジェクト2020 スピーチ発表・表彰式～」を実施。結果は、HP、SNSで公開済み。
- 【結果】金賞:かっこいい人／細木真歩さん
 銀賞:絵本でつなぐ、長岡野菜の魅力と長岡愛／和田悦子さん
 銅賞:地域学習教材「新潟ぱるた」を用いた「新潟を楽しみながら学ぶ場づくり」／堀川強さん
 和太鼓と共に／坂牧颯人さん
 私の挑戦～おばあちゃんのあけびの蔓細工／金子陽奈子さん

③ 笑顔いきいきファンド

概要・実施事項	個人、団体、企業等からの寄附を原資として、公益的、社会的な事業や活動を支援する為の、営利を目的としないファンド。社会的価値や公益の実現をリターンに期待する「市民ファンド」の形態。
実績	<p>NO4 採択団体「NPO法人国際ボランティア学生協会 新潟」:代表 桑原 望 児童養護施設の子どもたちへオンラインによる学習支援事業 5月21日申請 5月25日付で決定 10万円</p> <p>NO5 採択団体「NPO法人学びスペースあうるの森」不登校生徒による本の出版 7月13日申請 8月6日付で決定 10万円</p> <p>NO6 採択団体「子どもみらい食堂」子どもみらい食堂の運営 7月20日申請 8月6日付で決定 10万円</p> <p>NO7 採択団体「フードバンクにいがた長岡センター」長岡子ども笑顔プロジェクト 7月28日申請 8月18日付で決定 10万円</p>
④寄附等情報収集及び制度の勉強	
概要・実施事項	寄附、遺贈、コミュニティ財団等の情報収集を行い、資金調達の効果的な方法についての勉強を行う。
実績	<p>○ながおかマスクプロジェクト(運営主体:チーム中越)(R2.4月～R3.3) 長岡市内においてマスク提供の申し出を受け付け、介護施設などの現場で必要としている方々にお渡しする活動を開始。必要な人に必要な支援を必要な分だけ届ける支援システム「Smart Supply(スマートサプライ)」やSNSを利用した試み。</p> <p><支援物資></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクの支援:約9200枚(うち企業・団体など大口での支援約30件)ほか ・手作りマスク材料(布地、ゴム紐) ・手指消毒液 <p><譲渡先></p> <p>チーム中越、長岡市社会福祉協議会、医療機関、民間福祉施設、子ども食堂ほか</p>
⑤その他	
概要・実施事項	NPO法人や市民活動団体へ寄附を希望する個人・法人を対象に、寄附先の紹介や遺贈についての相談を実施し、寄附受入れ団体の活動紹介やマッチングを行う。
実績	<p>○寄附の相談 税額控除を希望する寄附者からの相談があり、にいがたNPO基金を經由し、長岡市内の活動団体へ支援した。 その寄附運営手数料として、にいがたNPO基金より30万円が入金された。 寄附額:1,500,000円 支援団体(5団体):産後ケアハウスねんねこ、NPO法人春よこい、子ども食堂ネットワーク、NPO法人フードバンクにいがた長岡センター、シトラスリボンプロジェクト</p>



5. コーディネート事業（自主事業）	
概要	他団体からの相談や依頼のもと、プロジェクトチームを組み事業協力や派遣など随時実施。協働を更に推進するため、きょうどう通信を利用して、身近な協働の発信とコーディネートを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・講師、ファシリテーターの派遣・ワークショップや講座の企画・運営など ・市民活動フェスタへの出店 ・きょうどう通信の執筆管理（理事より年間1記事執筆してもらう） ・法人として、講座や講演などできることを整理し、料金設定とともに情報発信を行い、委託外の事業も行っていく。
①各種団体との事業協力・協働事業	
概要・実施事項	NPO法人市民協働ネットワーク長岡の持つスキルが各種団体の支援となることで、市民活動や協働を広げる。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・講座講師関係の依頼があった依頼事業が新型コロナウイルス感染症の関係で未定となっている。 ・チーム中越の新型コロナウイルス感染症対策情報交換に出席（毎週月曜日夕方開催）渡辺美、太田参加 マスクプロジェクト、新型コロナウイルス感染症支援活動たすけあい基金等の活動を協働で行っている。

期間	形態	謝金	依頼者	事業名	役職	派遣者
通年	継続	無	中心市街地活性化推進協議会	長岡市中心市街地活性化推進協議会	監事	羽賀
通年	継続	無	〃	まちづくり部会	委員	渡辺(美)
通年	継続	無	ながおか若者しごと機構	理事会	代表理事	羽賀
通年	継続	無	ながおか若者しごと機構	〃	副代表理事	渡辺(美)
通年	継続	無	長岡市社会福祉協議会	ボランティア大学基礎講座講師	講師	高橋
通年	継続	無	子ども・子育て課	子ども・子育て会議	委員	渡辺(美)
通年	継続	有	長岡大学	「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」推進協議会	委員	羽賀
通年	継続	有	〃	〃	〃	渡辺(美)
通年	継続	無	長岡市教育委員会	長岡市教育委員会事務評価委員会	委員	渡辺(美)
R2.6～12	継続	無	長岡市立上通小学校	はなはすれんこんプロジェクト	講師・コーディネーター	太田・須貝
R2.4～R3.3	継続	無	長岡市政策企画課	東山通信会議	—	太田 樺沢理事

期間	形態	謝金	依頼者	事業名	役職	派遣者
R2.4～R3.3	継続	有	長岡大学 鯉江ゼミ	長岡大学地域活性化プログラム	アドバイザー	太田
R2.4～R3.3	新規	有	長岡市市民課	和島荒巻地区住民ワークショップ	コーディネーター	渡辺(美)
R2.7. 6	新規	有	NPO法人にいがた子育てステーション	子ども食堂研究会	委員	太田
R2.10. 7	新規	無	新潟大学教育学部 附属長岡小学校	総合学習マスクプロジェクトの取り組みについて	講師	福田、辰田
R2.2	新規	有	新潟県県民生活課	中間支援組織スキルアップ研修	コーディネーター	渡辺、唐澤、太田
R2.2.17	新規	有	新潟NPO協会	にいがた旬塾	事業協力	太田
R3.2.27	継続	有	連合中越	ワーク&ライフセミナー	講師	渡辺
R2.12.19	新規	有	燕市地域振興課	市民活動団体個別相談会	相談員	太田
R3.1	新規	有	中島小学校	SDGs講座	講師	須貝、辰田
R2.12	新規	有	和島支所地域振興課	コミセン地域説明会	講師	渡辺
R2.10.19	新規	有	長岡市社会福祉協議会	福祉担当コミセン主事連絡会「チラシ広報誌の基礎知識」	講師	福田
R2.11.4	新規	有	長岡市国際交流協会	広報力アップ研修会	講師	福田

②きょうどう通信の執筆管理	
概要・実施事項	協働を更に推進するため、きょうどう通信を利用して、身近な協働の発信とコーディネートを行う。「きょうどう通信」は、当法人のFacebookページ、メールマガジン、コライトかわら版にて毎月2名ずつ配信される。
実績	毎月2回、「きょうどう通信」を配信 年間24投稿 Facebookページ、メールマガジン、コライトかわら版に掲載
③情報発信及び研修実施【研修事業】	
概要・実施事項	NPOとしての実績も出てきており、今後は法人としてできることを、しっかり見える化し、自主事業の獲得に力を入れるため、法人HPなどで情報発信を行う。 協働センター事業では賄えないニーズに応じて、自主の研修会や講座を企画運営する。
実績	法人HPでの情報発信済み 自主研修については、新型コロナウイルス感染症の影響がある中では厳しい現状がある。他事業との調整を必要に応じ事業実施する。